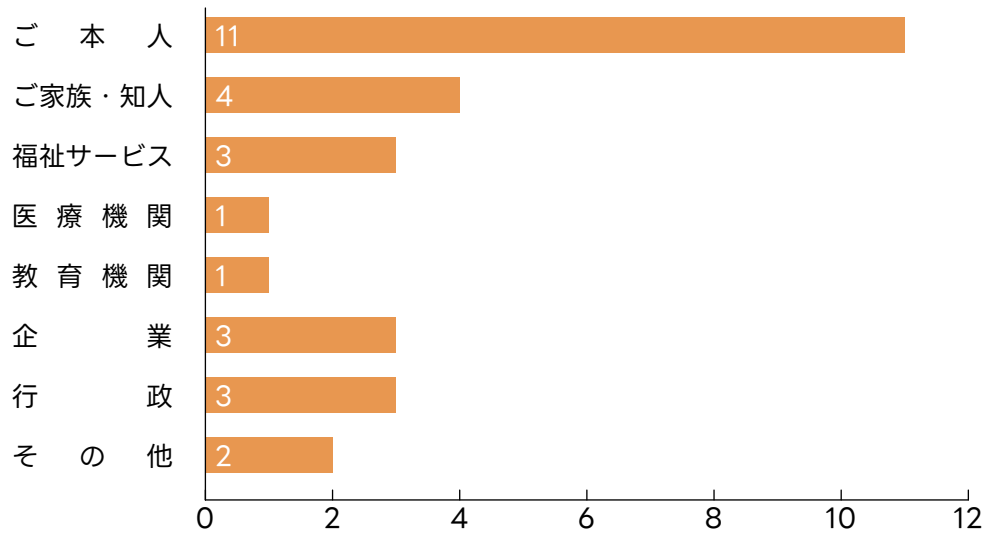
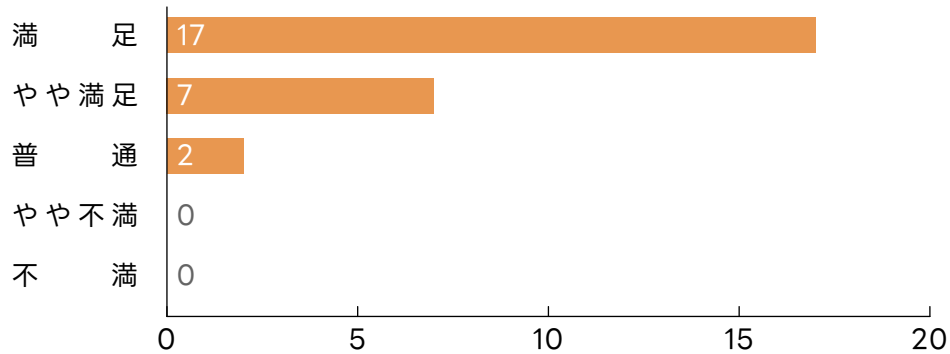


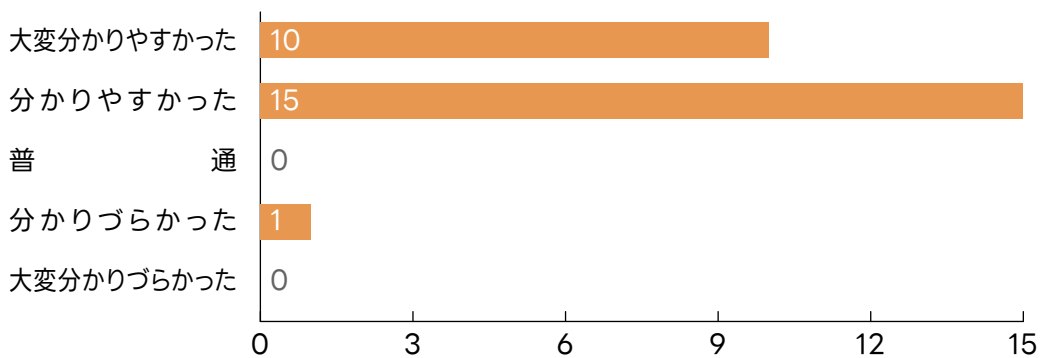
問1. 参加者様について教えてください。



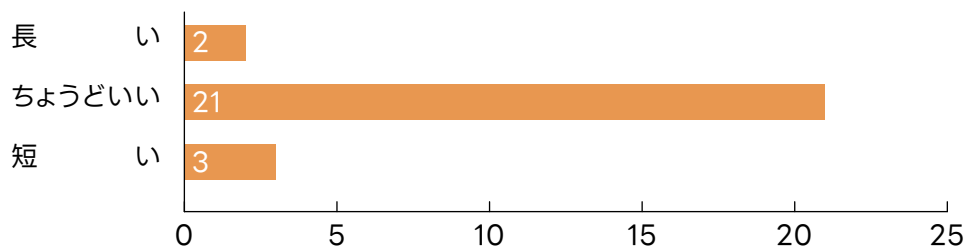
問2. 本セミナーの満足度を教えてください。



問3. 内容の分かりやすさはいかがでしたか？

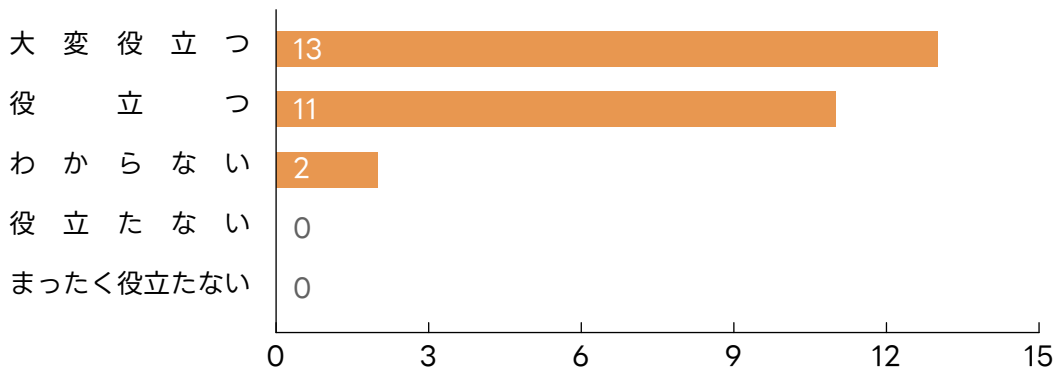


問4. セミナーの時間配分は適切でしたか？



【欄外コメント】時間がもっとあれば分かりやすさが増したと思う

問5. セミナーの内容は自身の生活や支援に役立つと思いますか？



問6. 5の理由をお聞かせください。

【大変役立つ】

- ・発達障害者の雇用(企業側)について社会的に課題がまだあるのと、実態を伴わせるのは難しいことがわかった。
- ・村上さんのお話全てが参考になりました。日常生活のすべてに役に立つので1時間半くらいにしてほしいくらいでした。
- ・生活スキル・ソフトスキルに関しての具体的なお話が良かった。家事について、相談力について、とても役立つと思う。
- ・企業担当者として障害者雇用に携わっているので生活、就労、両方の目線でお話いただき学びになりました。
- ・何をしたら良いか？の例があった事。生きる上で本当に必要な事とか今後の支援とか連携という点で少し見えたものがありました。
- ・村上先生のお話⇒児童自立訓練の支援者にも聞かせたい。對馬先生・線ではなく円。
- ・就労支援をしている者ですが、「あるある」と思いながら聞ける話が多かったです。その中で、支援者としてどう考えるべきか支援のヒントもいただけました。
- ・業務に活かせるだけでなく、私自身の生活にもとても役立つ内容でした。仕組みを理解すること、そのちょっとしたことで、リズムが作れるのだと感じました。
- ・話のスピードが少し早く感じました。ついていくのにちょっと大変だった。
- ・当事者に向けての具体的な対処法をもうすこし知りたかったです。⇒質問をさせていただき具体的な話がきけたのでありがたかったです。
- ・自分が大変思いあたる節のある課題に対して、解決案を示していただいたと思います。
- ・生活保護を受けられている方への就労支援を行う際に、ケースワーカーとして声かけ(指導・助言等)をする時に早速役立てることができそうだったから。(金銭管理についても)
- ・当事者ならではの視点は、とても共感できました。支援者としての苦悩にも正直に向き合っていて、互いの立場から理解を深めることができたと思います。

【役立つ】

- ・自分自身が発達障害と二次障害を抱えており、困りごともあります。今はまだ実家暮らしですが、これからはお金の管理も自分でしていくと思うので、(生活費等)今からExcelを使って何にどれくらいかかるのかを把握していこうと気づきがありました。
- ・サポートする側の不満が知れたのがよかった。自分が何を改善すべきかが知れるヒントになりました。
- ・情報として役に立ちました。でも個別が必要ななんだから
- ・出来るだけスケジュールが見える化、というのは良いなと思います。頭のキャパシティは忙しいのに思い付きを頭の中で処理しようとしがちなので、せめて用紙に書きだして終わったらけす、は普段からも行っていきたいと思います。
- ・生活上での具体例があり、分かりやすかったです。
- ・経験の積み重ねという点から、子供の頃の保護者の理解や適切な支援が必要だと感じました。自分の子は障害はない、認めたくないと話も聞こうともしない方が多いです。責めているわけではないので、周囲との関りも大切だなと思いました。
- ・今日拝聴した話は父自身(発達障害とは診断されていない)のこと、本人自身のことを言われているのではないかと、思うほど核心についたお話を聞けて、まだ理解してもらえない家族に話したりしてみようと思った。
- ・利用者、支援者、企業(採用担当)をマッチングさせることの意義が見えました。
- ・長年、発達障害の息子の対応をしている。労力、体力、あきらめ、と少しの希望を抱きながら日々接しているが、ヒントになる視点をいただけた。

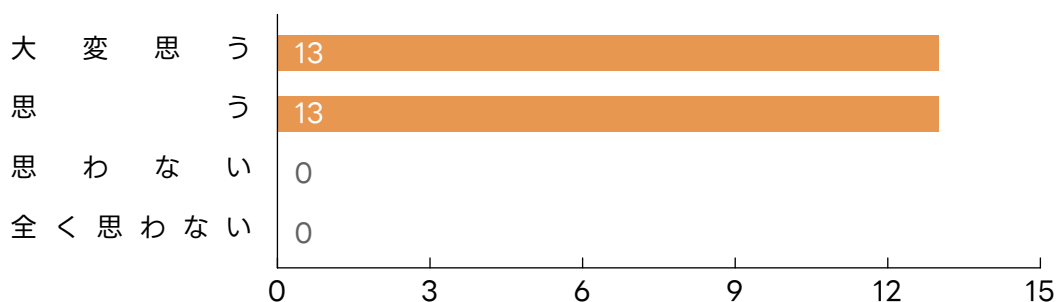
【分からない】

- ・話の展開が早く、概論的な話が多かったため、具体的に役立てていくにはどうすればよいかイメージがしづらかったから。

問7. 印象に残った点・良かった点など本セミナーへのご意見をお聞かせください。

- ・可視化することはとても重要だと感じました。発達障害は、臨機応変に対応するのが苦手だけど、ルールを作ってそれに沿って順番に対応することで解決できると思うので、ラベル張りやシール作り（食器の位置の固定）を実施して生活が楽になるよう工夫をどんどんみつけたいです。
- ・お金の話について有意義な内容でした。村上さんの「助けをもらって取り入れる」これが重要で最難関だと思いました。
- ・村上さんの日常の工夫、夫への対応は今後自分の生活に取り入れたい。最後のお金の話！
- ・自己理解には痛みを伴うということ。障害の有無問わず働きつづける上で重要な要素だと感じました。
- ・クロストークにて村上さんのお話は生活においてとてもリアルですし、支援者の視点からも抜け落ちて考えがちな内容でしたので、とても良かったです。
- ・新刊たのしみにしております。
- ・家事がマルチタスクというのは聞いたことはありましたが、発達障害を持つ人がそれを組み立てていくのにいくつもハードルがある、というのが印象に残りました。
- ・村上さんのお話が、発達障害ってどういうこと？というときにすごく分かりやすいお話だと思いました。なぜ周りギャップがうまれるか、つまりきがあるかという話が身近な例でよかったです。
- ・困りごとに気づかれにくい、本人の求めている配慮と会社の配慮にズレがある点がとても納得しました。
- ・自己分析が本能的に「自己否定」「反省会」になるの、まさに今の悩みです！
- ・村上さんの当事者視点（リアル）を混ぜながらお話くださった点。写真があったのがとても参考になりました。就労後も継続的・単発的な支援が必要。
- ・支援を見える化する必要がある。
- ・照明が暖色だったりテーブルの色が茶色だったり、感覚過敏があるのでありがたかったです。
- ・お金の話、老後の話にまで踏み込んでいただいたのがよかったです。
- ・セミナー会場に入る入り口で段差がありつまづいてしまった。他の方もつまづいていた方もいたので、できれば受付の方が「気を付けてください」など一声掛けてほしかったです。
- ・村上さんの話は支援者、当事者、当事者家族といういろいろな立場からのリアルな体験や考えを聞けてとても良かったです。
- ・就労支援についてはもちろん、お金にまつわるエピソードについても、生活保護と密接に関わる内容であったため、話がきけてよかった。
- ・せっかくの出版記念セミナーなので会場での書籍販売をしてほしいと思いました（売れるのでは？と思います）わざわざ講演中に本屋まで行き、探してしまいました（アホですね）販売がないなら、その旨の明記も必要かと思いました。サイン本が欲しかったです。
- ・講師が自虐を交えながら自身の生活を具体例として提示されていた点。

問8. 今後も今回のようなテーマのセミナーに参加したいと思いますか？



問9. 今後取り上げてほしいテーマ・関心のある分野があれば教えてください。

- ・境界知能の方への支援について (療育手帳非該当)
- ・障害者雇用で就職した人のキャリアアップ (昇進) はどのように行うのか教えて頂きたいです。
- ・発達障害者が上手にお金と付き合うことについて。
- ・自分の仕事の適正を正確に把握するにはどうすべきか。障害特性を上手く言語化できるようになるには一般枠か障害者枠か。障害者枠で働く場合のキャリアプランの立て方。
- ・村上さんの話の続編。
- ・雇用と同じくらい復職後の就労継続に関心があります。リワークについて知識を広げる場があれば参加したいです。
- ・近代化? IT化?に伴った生活の仕方?アプリとか
- ・障害者のリアルな〇〇をきいてみたいです。(〇〇の部分は読み取れず)
- ・障害者雇用の方の入社後のキャリアステップの事例などあれば聞いてみたいです。
- ・村上さんのお話をもっとききたいと思いました。事例をふまえた内容が支援者だけでなく、当事者、家族に刺さると感じました。
- ・支援者視点としては、對馬さんのお話のような制度や仕組みを学ぶ場があると嬉しいと感じました。
- ・女性の発達障害について (女性ならではの困りごと)、お金や生活のことをメインに話を聞いてみたいです。
- ・発達障害の恋愛相談
- ・発達障害者カフェとかやってほしい。
- ・最後までとても充実した内容でした。ありがとうございます!
- ・引きこもりの方への支援について

その他、欄外コメント

- ・本日はどうもありがとうございました!!また機会がありましたら、参加させていただきたいです。